

2019 年度実施概要

学校名

新居浜市立泉川中学校

採択活動名

海の恵みで発展してきたふるさとを学ぶ～多喜浜塩田を未来に伝えよう～

取り組みの概要

1 活動のねらい

泉川中学校は地域との結び付きが大変強く、以前より様々な形で地域の方々とともに学習活動を展開し、「地域とともにある学校づくり」の推進に取り組んでいる。これまで地域とともに協働して行ってきた、校区にある国道バイパスの花壇の世話、地域のゴミ拾い等の環境整備や資源回収などをESDの観点から見つめ直し、海や地域の環境を守り、次世代へ伝承していこうとする意欲と実践力を育むことが本活動のねらいである。

2 実施内容

(1) ふるさと学習

1年生は、新居浜発展の歴史を学ぶため、銅山峰登山を行った。事前学習では、別子銅山の歴史を研究している新居浜南高校ユネスコ部から、当時の人々の仕事や文化、生活の様子をはじめ、森林伐採や煙害により起こった農作物の被害や海洋汚染などの環境問題克服に向けて、住友の先人たちが尽力した歴史を学んだ。登山では、別子銅山の遺跡を巡り、銅山とともに発展してきた新居浜を実感することができた。



(2) ミュージカル「瀬戸内工進曲」の観劇

2年生は、坊ちゃん劇場で新居浜市を舞台としたミュージカル（「瀬戸内工進曲」）を観劇した。新居浜市の誇る別子銅山の歴史や環境問題について分かりやすく学ぶことができ、貴重な体験ができた。



(3) 地域清掃活動「大好き泉川の日」

国領川河川敷での清掃活動を行った。河川にはプラスチック袋や製品が落ちており、こうしたプラスチックゴミがやがて海に行き、海洋汚染の原因になっていることを実感した。川の中や道脇の

花壇をきれいにすることで、こうした活動が地域だけでなく、海などの環境にも影響を与えていることを意識できるよい機会となった。



(4) 他校との交流学习（山口県浅江中学校）

瀬戸内海を介した生徒同士の交流学习活動の一環で山口県浅江中学校を訪問した。浅江中学校では、学校・家庭・地域が一体となり、防災教育や海岸清掃などの環境美化活動に取り組んでいる。先進的な取組だけでなく、プレゼンテーション力なども大変参考になった。また、SDGsの理念である「地球規模で考え、地域で行動しよう」の実践に触れることで、本校生徒の意識を醸成することができた。



3 地域との連携

全学年を通して、地域の方の協力を得ながら学習活動を展開することができた。学習成果について発表する機会を設け、保護者や地域の方々による評価をいただいた。ふるさとや海、山、川を大切にする意識を高めることができ、生徒の健全育成に連携して取り組むことができた。

4 成果と課題

(1) 成果

- ・ 人間関係形成能力や課題対応能力、自己の成長の自覚を促すことができた。
- ・ 防災遠足など、小学校、地域や関係団体との「つながり」を意識した学習活動を展開できた。

(2) 課題

- ・ 海洋教育と生徒が興味・関心のある学習活動をつなげ、魅力ある学習活動を展開することで、生徒の主体性を育て、活動の充実を図っていきたい。
- ・ 他地域での交流学习を通して、地域連携の在り方について考えを深めるとともに、地域や社会に生きる一員として自ら何ができるかを考え、主体的に行動できるようにつなげていきたい。

実施单元名

1. 1、2年生 総合的な学習の時間「ふるさと学習」